

ニカラグア定期報告（2020年12月）

【要旨】

ニカラグア国会は、21日、反政府勢力の選挙活動禁止に係る法案である「平和のための独立・主権・自立の国民権利保護法」を可決した。日本及び米国がそれぞれ11月に発生したハリケーン・エタ（ETA）及びイオタ（IOTA）によって被害を受けたニカラグアに対して支援を発表した。保健省発表によるコロナウイルス感染発生からのニカラグアの累計感染者数は、4,867名、累計死者数は166名である（2021年1月5日時点）。一方で、市民監視団体は感染疑い者累計11,993名及び累計死亡者数2,867名（12月30日時点）と発表している。

【主な出来事】

1 ワクチンの資金確保に係る財務・公債大臣の発言

2日、政府系テレビ番組に出演したアコスタ財務・公債大臣は、新型コロナウイルス用ワクチン確保のためにBCIEに最大50百万ドル、IDBに約57百万ドルの資金協力を要請しており、合計107百万米ドルを準備している旨発言した。

2 ウガルテPAHO緊急保健局局長の発言

2日、記者会見でニカラグアのコロナ感染状況について聞かれたウガルテ汎米保健機構（PAHO）緊急保健局局長は、ニカラグアでは保健当局のみがコロナのPCR検査を行っており、ホンジュラス、コスタリカ、エルサルバドル等のように民間に委託することが重要であると述べた。

3 ベネズエラの航空会社「コンビアサ」の運航再開（その後、2021年1月1日再度運航停止）

3日、運航を停止していたベネズエラの航空会社「コンビアンサ」（マナグア・ハバナ間）の運航を再開した。しかし、2021年1月1日より再度、運航を停止した。

4 IMFによる財政支援の使い道

IMFによる185百万ドルの緊急財政支援のうち、約20億コルドバ（約73.3百万ドル）が社会保険庁（INSS）の累積赤字の支払いに充てられた。

5 世界銀行によるコロナ関連支援

世界銀行は「ニカラグアにおけるCOVID-19緊急対応プロジェクト」として、20百万ドルの借款を承認した。資金は特に脆弱な人々を含めた630万人のニカラグア人に裨益する医薬品や病院設備にあてられる。

6 反政府勢力の選挙活動禁止に係る法案の可決

(1) 21日、ニカラグア国会は、「平和のための独立・主権・自立の国民権利保護法 (Ley de Defensa de los Derechos del Pueblo a la Independencia, la Sobrenanía y Autodeterminación para la Paz)」を可決した。同法案により、市民の抗議活動を煽っていると政府に認定された場合は国家転覆の罪を、また、政権に対する国際社会の制裁を呼び込む活動を行っているとは認定された場合は国家反逆罪を適用され、これにより2021年の大統領選挙・国会議員選挙への立候補ができなくなる。

(2) 米州機構 (OAS)、米国、EU は、同法案可決を行ったニカラグア政府に対して批判した。

7 アルセ経済担当大統領顧問のインタビュー

23日、チャンネル14 (VOS TV) で行われたインタビューにおいて、バヤルド・アルセ経済担当大統領顧問は、ニカラグア政府が自由・公正・透明性のある選挙プロセスを保証するため選挙法 (法律331) の改正を2021年5月に実施すると発表した。

8 台湾による新型コロナウイルス関連援助

21日、ハイメ台湾大使は、保健省 (MINSA) に対して、医薬品 (医療用軍手・ガゼ・注射器・体温計・薬等) を供与した。

9 日本による UNICEF を通じたハリケーン・エタ及びイオタ被害に対する緊急無償資金協力

18日付 UNICEF プレスリリースで、UNICEF は日本の援助によりハリケーン・イータ、イオタで被災した家屋、学校、保健施設への支援を調整していると伝えた。日本により供与された1.2百万米ドルは北カリブ沿岸自治区 (ワspan、ビルウィ、プリンサポルカ、ロシータ、シウナなど40地区) の被災家庭に対する人道的支援に利用されるとしている。アンテロ・アルメイダ・デピナ UNICEF ニカラグア代表は、日本政府からの援助により、コミュニティスペース、学校、保健施設、家庭に於ける飲料水のアクセス、貯水、水処理の援助を実施することで、1万2千人が裨益すると述べた。

10 米国によるハリケーン・エタ及びイオタ被害に対する追加支援

30日、米国国際開発庁 (USAID) プレスリリースで、米国は、ハリケーン・エタ (ETA) 及びイオタ (IOTA) で被害を受けたニカラグアに対して、5百万米ドルの追加支援を行う旨、発表した。

1.1 EIUによる大規模なワクチン供給時期予測

The Economist Intelligence Unit(EIU)は、18日付の世界的な新型コロナワクチン供給予測に関する記事の中で、ニカラグアを含むラテンアメリカ5か国（エルサルバドル、ホンジュラス、ボリビア、ガイアナ）における大規模な新型コロナウイルスワクチン供給は2023年まで要すると予測した

1.2 保健省（MINSA）によるコロナウイルス発表概要

2021年1月5日、保健省は国内の感染状況について週間レポートを発表した。

(1) 12月29日から1月5日までの間に、保健省は51名のCOVID-19陽性及びおそらく陽性であると診断されたニカラグア人に対して、責任をもって注意深いフォローアップを行った。また41名がフォローアップ期間を終了した。

(2) パンデミックが始まってから今日までの間、保健省は合計4,867名に対し、責任をもって注意深いフォローアップを行った。

(3) COVID-19感染者及びフォローアップ対象者の大多数は、様々な持病を抱えている。最も多いのは糖尿病、肥満、高血圧、心疾患、免疫不全、慢性腎不全、脳卒中の既往歴、肺結核及び慢性肺疾患である。

(4) この1週間の間に、COVID-19に起因する1名の死亡が確認された。（累計死者数は166名）また肺血栓感染症、糖尿病、急性心筋梗塞、高血圧及び細菌性肺炎によって、複数のフォローアップ対象者が死亡した。

(5) 本日（5日）までに、4,650名のニカラグア人が回復した。

1.3 市民監視団体によるCOVID-19感染状況レポート概要

2021年1月5日、市民監視団体（「Observatorio Ciudadano COVID-19 Nicaragua」）は、12月24日～30日の期間に関する週間レポートを発表した。

(1) 12月24日～30日の期間に全国で58件の感染及び感染疑いが報告され、累計11,993名（うちマナグア県4,557名）となった。

(2) 12月24日～30日の期間にコロナウイルスの感染で亡くなった疑いで死亡した人は5名報告された。12月23日までの累計死者数は2,867名となった。

(3) 12月30日までに837名の医療従事者のCOVID-19感染疑いが報告され、また112名の死亡が報告された。

14 M&R Consultores 社による世論調査結果

(1) 調査方法等

調査期間：2020年12月

調査対象：全国16歳以上の男女1,600名

調査方法：電子機器を用いた形での訪問面接式

信頼度数：95%

(2) 調査結果

ア 選挙の重要性

非常に重要である	83.5%
重要である	7.8%
重要ではない	8.8%

イ 自身の一票の重要性

非常に重要である	82.7%
重要である	6.7%
重要ではない	10.6%

ウ 2021年の大統領選挙に行くか

必ず選挙に行く	54.4%
おそらく選挙に行く	21.9%
おそらく選挙に行かない	15.5%
絶対選挙に行かない	8.1%

エ 大統領の再任に関して

良い働きをし、国民が選択する場合、再任するべきだ	71.8%
どのような状況下でも再任すべきでない	26.9%
無回答	1.3%

オ 支持政党

FSLN	53.2% (強く支持：41.9%、支持：11.3%)
野党	9.8% (強く支持：8.9%、支持：0.9%)

カ どの政党と共にニカラグアを良くしていきたいか

FSLN	58.4%
野党	16.3%
どの政党でもない	19.0%
わからない	6.3%

キ もし今日大統領選挙があったとしたら、どの政党に投票するか

(アンケート調査員が回答を見ない条件で実施した場合 : Caja Negra)

FSLN	47.1%
野党	6.7%
無回答	46.2%

野党の内訳

憲政自由党 (PLC)	2.3%
市民同盟 (Alianza Civica)	1.1%
国民連合 (Coalicion Nacional)	1.1%
保守党 (PC)	0.3%
自由のための市民たち (C×L)	0.4%
PLI	0.5%
ALN	0.6%
サンディニスタ革新運動 (MRS)	0.2%
APRE	0.1%
民主復興党 (PRD)	0.1%

ク 2019年9月、2020年9月、2020年12月の(キ)の回答推移

	2019年9月	2020年9月	2020年12月
FSLN	37.5%	50.7%	47.1%
野党	3.1%	7.9%	6.7%
無回答	59.4%	41.4%	46.2%

ケ キの地域別回答

マナグア

FSLN	46.7%
野党	7.3%
無回答	45.9%

南東部

FSLN	46.4%
野党	7.3%
無回答	46.4%

西部

FSLN	63.0%
野党	3.0%
無回答	34.1%

北部

FSLN	34.7%
野党	6.5%
無回答	58.9%

中央部

FSLN	57.9%
野党	9.6%
無回答	32.5%

Zelaya/RSJ

FSLN	40.8%
野党	8.5%
無回答	50.8%

カリブ海地域

FSLN	57.5%
野党	8.8%
無回答	33.8%

コ キの信仰している宗教別回答

	カトリック	プロテスタント	その他の宗教	無宗教
FSLN	51.6%	45.6%	39.3%	40.0%
野党	7.8%	5.6%	5.9%	20.0%
無回答	40.6%	48.8%	54.8%	40.0%

サ 今後自身の投票先が変わる可能性

変わる可能性は大いにある	3.5%
変わる可能性はある	19.7%
変わる可能性はない	74.9%
無回答	1.9%

シ 投票の可能性

FSLN

必ず投票する	47.1%
投票する	1.4%
投票する可能性がある	25.7%
(計)	74.3%

おそらく投票しない	15.7%
絶対投票しない	6.7%
(計)	22.4%

野党

必ず投票する	6.7%
投票する	0.9%
投票する可能性がある	14.8%
(計)	22.4%

おそらく投票しない	27.2%
絶対投票しない	47.1%
(計)	74.3%

<主要経済指標>

	2018年	2019年	2020年		
			10月	11月	12月
インフレ率 (対前年同月)	3.9%	6.1%	未発表	未発表	未発表
貿易収支 (百万ドル)	▲2,312.4	▲1,655.6	▲149.7	未発表	未発表
輸出 FOB (百万ドル)	2,516.9	2,696.8	234.5	未発表	未発表
輸入 FOB (百万ドル)	4,829.4	4,352.4	384.1	未発表	未発表
海外送金受取額 (百万ドル)	1,501.2	1,682.4	165.5	152.3	未発表
外貨準備高 (百万ドル/期末)	2,261.1	2,397.4	2,926.2	2,933.3	未発表

(出典：ニカラグア中央銀行)

(了)